

令和 5 年度電気柵等の設置状況

1、目的

ニッコウキスゲ等の貴重な高山植物をニホンジカの食害から守るため、協議会構成団体において八島ヶ原湿原やニッコウキスゲの群生地には防鹿電気柵等を設置する。

2、実施時期

令和 4 年 5 月上旬から令和 4 年 10 月中旬

3、活動状況

設置場所	設置時期	概要	設置主体
① インターチェンジ前園地	令和 5 年 5 月 10 日(水)	電気柵 約 2.0km	下桑原牧野農業協同組合
② 車山地区	令和 5 年 5 月 22 日(月)	電気柵 約 4.6km	車山高原観光協会
③ 車山肩地区	令和 5 年 5 月 11 日(木) 令和 5 年 5 月 13 日(土)	電気柵 約 2.5km 〔うち 0.4km は 丈の低い二重柵〕	霧ヶ峰自然環境保全協議会 (霧ヶ峰湖東牧野農業協同組合) (霧ヶ峰高原牧野農業協同組合)
④ 富士見台西側	令和 5 年 5 月 10 日(水)	電気柵 約 0.8km (二重柵)	霧ヶ峰自然環境保全協議会 (下桑原牧野農業協同組合)
⑤ 八島ヶ原湿原	常 設	鋼鉄柵 約 4.0km	霧ヶ峰自然環境保全協議会
計		電気柵 約 9.9km 鋼鉄柵 約 4.0km 計 約 13.9km	

大型連休中の 5 月 4 日にガボッチョ山山頂南側の諏訪・茅野両市にまたがる大規模な林野火災が発生し、富士見台に設置予定の資材が一部延焼したものの、予備品により設置することができた。

心配された延焼地内のニッコウキスゲをはじめとする草花は例年通り開花し、多くの観光客に楽しんでいただくことができた。また、令和 2 年度から延長した「③車山肩地区」西側でも、ニッコウキスゲやヤナギランの開花が見られ、電気柵の有効性が確認された。

一方で、車山肩東側の電気柵内にニホンジカの侵入が確認されたため、電気柵を 4 段から 5 段に増やすとともに、ニホンジカが出入りした南側には二重柵を設置した。また、電気柵の電圧が低下したため、新たに太陽光発電用パワーユニットを追加した。

ワイヤーが劣化した設置場所については、6 年度設置時に新しいワイヤーに交換するため、ワイヤーを回収した。

八島ヶ原湿原に設置している常設の鋼鉄柵は、霧ヶ峰自然保護センター及びパークボランティアの方々が月 1 回点検を行い、引き続きその機能の維持に努めている。



車山肩 設置作業 (5月中旬)



車山肩 設置作業 (5月中旬)



車山肩 5段追加設置 (7月上旬)



車山肩 二重柵追加設置 (7月上旬)



電気柵内 開花状況① (富士見台二重柵)



電気柵内 開花状況② (富士見台二重柵)



電気柵内 開花状況③ (車山肩)



電気柵内 開花状況④ (車山肩)